

令和4年1月5日

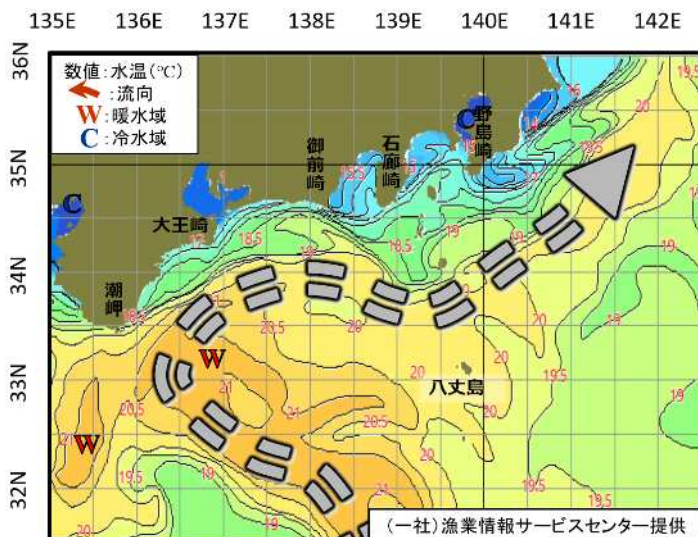
＜黒潮流路＞

1月5日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖から、潮岬沖の北緯30度付近まで南下した後、八丈島の西側を強いS字状に北上して熊野灘に接近し、その後沿岸部を房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型となっています。

＜渥美外海の状況＞

現在、黒潮が遠州灘に接近しているため、沖合は高温傾向が継続しています。また、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差はやや上昇傾向にあり、今後の推移を注視しています。FRA-ROMSの海況予測では、今後、黒潮の屈曲部が熊野灘から徐々に離れ、S字が弱まる予測となっています。

1月5日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



1月5日の水温分布と黒潮流路（広域図）

